



平成28年10月21日

各位

上場会社名 エムケー精工株式会社
 代表者 代表取締役社長 丸山 将一
 (コード番号 5906)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 小林 文彦
 (TEL 026-272-0601)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年4月28日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年3月21日～平成28年9月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,700	300	250	100	6.90
今回修正予想(B)	10,050	670	680	400	27.58
増減額(B-A)	350	370	430	300	
増減率(%)	3.6	123.3	172.0	300.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	9,718	475	467	297	20.53

修正の理由

当第2四半期連結累計期間につきましては、主力のオート機器事業におきまして、昨年に引き続き政府助成金制度の効果により門型洗車機の売上高が順調に推移し、またオイル機器の新機種投入効果により期初の計画を上回る売上高見通しとなりました。情報機器事業におきましては、工事用表示機及び官需関連の道路情報板の売上高が順調に推移し、生活機器事業におきましては、主力の農産物低温貯蔵庫及び保冷米びつが猛暑の影響で売上高が伸長しました。この結果、全体として当初予想を上回る売上高見通しとなりました。

利益面につきましては、売上高の増加、コストコントロールにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益ともに、当初予想を上回る見通しとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、今後の経済情勢や市場動向に先行き不透明な要素が多いことから、現時点では平成28年4月28日に公表しました業績予想を据え置いております。今後の業績動向を踏まえ、業績予想の修正が必要になった場合には、速やかに開示することといたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上